

ワインとゴルフ場と音楽と

栃木ヶ丘GCでNZワインフェス開催



栃木ヶ丘GC
鈴木義之支配人

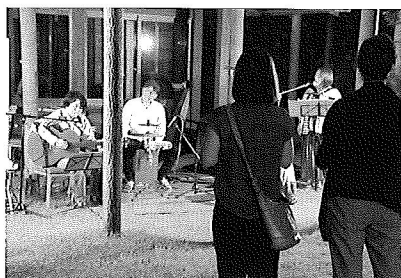


ワインナリー「ニージーランドワインフェス」の「ウルスラ」さん
6種類のワインを紹介



アンズコフォース(株)提供の「WAKKANUIS」はラム肉特有のくさみが少なく、しかも柔らかい肉質

ニュージールランドワイン専門のインポーター・(株)サザンクローズの檀原正広代表(左)



ギター、アコーディオン、パーカッションの生演奏



日没のゴルフコースは
とても気持ちのよいものだ

鹿沼グループ(福島範治代表)の栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部(18H、栃木)は6月17日夕刻に、「ニュージールランドワインフェス」ワインとゴルフ場と音楽と」(参加費1人5400円)を開催した。

このフェスは、インコースに向かう途中のバター練習場付近で行われ、6種類のニュージールランドワインやラムチヨップ、同GCレストランスタッフ考案のオリジナル料理、バンド「トラッド・キッチン」による生演奏を楽しんでもらおうというもの。

当日は梅雨時期ながら天気恵まれた。心地好い涼風が芝や樹木の香りを伴って会場を吹き抜ける中、同GCメンバーや地元住民、ニュージールランド航空のメルマガでこのイベントを知り参加した都内在住のニュージールランドファンなど50人ほどが、芝生の上に設けられたテニスル席やマットに思い思いに腰を下ろし、飲み、食べ、



会話を弾ませていた。

「ニュージールランドでは、ワインリーでワインや食べもの、音楽を楽しむフェスティバルを催していて、これをゴルフ場で試したらきつと面白いと思い、同フェスを企画しました」と福島代表は話しており、こうした柔軟な発想を同GCスタッフが手探りの状態から作り上げたという。なお、本誌の先月号で紹介した同GCのFacebookでも、このフェスの模様を紹介している。